

ホテルやレストラン、スパやショップなどで、編集部の人、豆次郎が一日体験修行。お店や企業の意外な一面、人とのふれあい。身体を張ってご紹介します。

ごあいさつ



→レストランやヴィラが建ち並ぶスミニャックのオペロイ通りから、細い路地を入ったところにある「モンティ」。今回は一体どんな修行が待っているのでしょうか？ 記念すべき公募修行第一弾です！

←オフィスにてオーナーのミチさんへ最初のごあいさつ。元気で明るいオーナーのもとで、今回は職人見習いをさせていただきます。

入店



豆次郎のバリ島修行道

第七道

モンティ

今回はスミニャックのインテリア工房「モンティ」で修行。完全受注生産のこのお店はオペロイ通りの路地奥にございます。

どこでもいきますっ！
なんでもやりますっ！



綿入れ修行



←クッションに綿入れをします。固さにムラがでないようバランスよく綿を入れていかなければなりません。これは難しいー！



→ちゃんと入っているかな？

←苦戦する豆次郎の横で黙々と働く職人さんたち。

2

→オットマンのベースとなる木枠に、タイヤを切って作ったゴムバンドをクギで打ち付けていきます。バンドのたわみ加減を均一にしなければならぬので、慎重にしかし手早く作業をします。



汗と熱気と男がむんむん

家内制手工業



→ソファやイスの足置きとして使うオットマン作り修行。スポンジを決められた大きさにナイフで切っていきます。今後の人生で必ず役に立つので覚えておきましょう。「スポンジはとても切りにくい」。



1

オットマン(足置き)修行

←格子状に打ち付けたゴムバンドとスポンジに接着剤をたっぷり塗ってしっかりと貼付けます。ベトベトのゴム系接着剤なので、たらいさじように注意しながら丁寧に。



←工房の職人さんたちはほとんどが男性で、みなさん脇目もふらずに仕事に熱中しています。輝く男の汗と肉体労働。好きな方にはたまらない光景です。ちなみに豆次郎の汗は単なる「メタボ汗」ですが…。



←仕上げのカバーをかけ、オットマンの足をネジで固定します。日曜日の満点パパみたい。

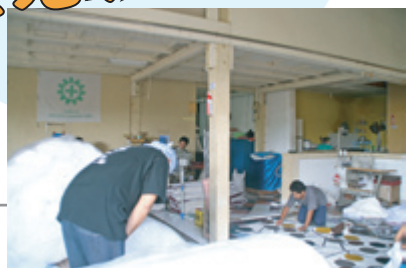


3

←最後は生地を裁断をします。お客様が持ち込んだ高級生地なので、豆次郎緊張のあまり手がプルプルふるえました。

高級生地裁断修行

→お世話になった職人さんたちに最後のごあいさつ。しかし、みなさん仕事に忙しくて豆次郎に気づいていません。



モンティ (インテリア工房)
Monty

Jl. Oberoi (Laksmana), Br Taman, Seminyak
Tel / 731837
Open / 09:00~17:00 (日曜定休)
Web / www.montybari.com

汗をかきながら仕事に打ち込む職人さんたちと、きびしくも温かいオーナーの人柄に、下町の町工場のような人情を感じました。モンティ様、ご指導ありがとうございました！



「はい、よろこんで！」。人に感謝できるこの気持ちが大切だと思うの。商いはもちろん、生きていく上でもね。

オーナー ミチさん

